

江戸大地震并大火

尚月三日未の刻に江戸大地震ありて
 あり崩しを起しりお火一口八丸の内
 難治極上を焚きり一口八丸内極上を焚
 一口八丸内極上を焚きり丸の内西
 の丸下所大名御上中屋敷を焚きりを
 愛宕下ありて一口八丸内極上を焚
 上を焚きり小川町四所大名御上を焚
 此屋敷一帯を焚きり池の端下谷田を焚
 町吉原橋を焚きり三芝居花川戸を焚き
 通り本所を焚きり茶屋地田を焚き三日あり
 火勢一口八丸内極上を焚きり三日あり
 竹川町を焚きり八丁橋を焚きり三日あり
 此来火勢の市中を余丁を焚きりも元
 本一処九所あり所あり是れ火勢の
 子知法候極上は難極上は立退の
 難動ハ草紙の法く一かじ地震ハ
 高以町四所形町日本橋本町四所
 火勢一々土蔵人家を焚きり崩し死
 人多しとされども火勢ハの世より
 至介小屋敷丁家と院の火は身
 焼失くるといふ事ハ大變と云



いつて

